

シルバー



さかい

夏季号
2024年(令和6年)7月
第148号

(公社)堺市シルバー人材センター
〒593-8325 堺市西区鳳南町4丁444-1
TEL 072(260)0468
FAX 072(274)8801
<https://www.sakai-sjc.or.jp>



はちた

蜂田神社の風鈴まつり

今年10年目を迎えた蜂田神社の「風鈴まつり」は、7月1日から8月31日まで開催されます。

地域の招福除災と子どもたちの健やかな成長を願い行われるまつりでは、園児が絵付けした風鈴をはじめ、江戸風鈴、河内風鈴、琉球風鈴など、約1,350個の風鈴が奏でる音色が境内に広がります。

(8面に続く)

目	次
平成6年度定時総会 …………… 2~3	蜂田神社の風鈴まつり、Q & Aコーナー …… 8
選任された新役員 …………… 3	東区民まつり、史跡・野山を歩く会 …… 9
会員被表彰者、事務局からのお知らせ …… 4	料理(サケのバラ寿司)、福泉分室「お花見」 … 10
地域委員紹介、会員表彰 …………… 5	私の作品 …………… 11
新事業課長インタビュー、ニッター講座 …… 6~7	頭の体操 …………… 12

令和6年度定時総会

6月14日(金)午後1時半から北区の堺市産業振興センターで、当センターの「令和6年度定時総会」が開催されました。

はじめに熊野健一理事を議長に選出し、事務局から総会参加者(会員数4,983人のうち出席125人、表決委任者2,360人、議決権行使者1,154人の合計3,639人で過半数超により成立)の報告があり、令和5年度事業報告、収支決算

報告および監査報告、新役員の選任の各議案を審議した後、全ての議案が満場一致で承認され、午後2時半に閉会しました。

この後、北堺警察署交通総務課による講演「交通安全教室」と当センターの事業に貢献された会員7人の表彰式、さらに退任した6理事に対し感謝状が贈られました。

定時総会



第2部



祝 辞

堺市長
永藤 英機

公益社団法人堺市シルバー人材センターの令和6年度定時総会のご開催をお慶び申し上げます。

堺市シルバー人材センターは、昭和56年の設立以来、「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、学校園での子どもの見守り活動や公園の除草作業などをはじめ様々な就労の場を提供されています。高齢者の能力を活かした活力ある地域社会の実現にご尽力いただいています役員並びに会員の皆様に敬意を表します。

堺市では、市政運営の大方針である「堺市基本計画2025」の重点戦略に「人生100年時代の健康・福祉」を掲げ、すべての人がいくつになっても、心身ともに健康で輝きながら暮らし続け、充実した生活を送ることができるように健康・福祉の充実を図っています。また、「高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現」を重点戦略の施策に位置づけ、自立支援・介護予防・健康増進などに力を注いでいます。

貴センターでは、多様な媒体による広報やICTを活用したオンライン入会説明会の開催、発注者のニーズに応じた家事援助サービスの実施など時代の変化に柔軟に対応した事業を展開されています。

会員の皆様が豊かな経験と知識とともに個々の状況に応じて地域で活躍されることは、本市にとっても意義深いものです。

今後も貴センターには、会員の増強・育成や就労機会の確保・開拓などに取り組まれ、「高齢者の社会参加と生きがい創出」にお力添えくださいますことを期待しています。

堺市は、市民の皆様がこれからも堺で安心して暮らすことができ、将来にも夢と希望が持てる都市であるように力を尽くしますので、引き続きご理解とご協力をいただけますと幸いです。

結びに、堺市シルバー人材センターの益々のご発展、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、ご挨拶といたします。

祝 辞



堺市議会議長
田淵 和夫

堺市シルバー人材センター令和6年度総会のご開催、誠にありがとうございます。堺市議会を代表いたしまして、心よりお慶び申し上げます。

はじめに、貴センターにおかれましては、高齢者の社会参加を通じて健康で生きがいのある生活の実現と、地域社会の福祉の向上・活性化に多大なるご貢献をいただいております。深く敬意と感謝の意を表します。

また、会員の皆様におかれましてもこれまで培ってこられた豊富な知識・経験・技能を活かし、地域社会を担う一員として多岐にわたる分野で活躍され、ひいては地域社会の活性化にも寄与されており、厚くお礼申し上げます。

さて、我が国では、長寿化と少子化の同時進行による労働力人口の減少や、高齢者の社会的孤立・貧困などの社会問題が、さらに深刻化すると予想されております。

そのような中、高齢者の希望に応じた就業機会を提供し、ボランティア活

動をはじめとする多様な社会参加を図られている貴センターの活動は、非常に意義深いものと考えております。

今後とも、「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、多様化する市民ニーズに応える事業拡大や普及促進を継続されるとともに、高齢者の生き活きとした社会参加を通じた更なる地域社会の活性化に向け、より一層充実した事業展開がなされますことを切に願っております。

堺市議会といたしましても、「人生100年時代」と言われる今日、すべての市民がいくつになっても、心身ともに健康で充実した生活を送ることができる社会の実現に向け、真摯に議論を重ねてまいります。

最後になりましたが、堺市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

選任された新役員



理事長
河村 寛之



理事
赤松 群治



理事
上野 孝夫



理事
尾松 美佐子



理事
下野 英俊



理事
杉本 武康



理事
時本 幸治



理事
常盤 秀行



理事
橋本 順一



理事
原田 憲治



理事
福島 信子



理事
藤原 富之



理事
淵上 とく子



理事
湊 都代美



理事
宮崎 豊香



理事
佐野 庸子
堺市長寿社会部長



監事
河野 豊茂
センター事業精通者



監事
新名 貴則
公認会計士



監事
福岡 勇
弁護士



令和6年度 会員被表彰者

ブロック	氏 名	表 彰 理 由
堺	堅田 康夫	平成15年から自転車等管理業務で班長として活躍され、班長会議では協力的な意見を述べ、他駅の班長の先頭に立っておられました。就業終了後は、『シルバーさかい』の編集委員長として令和元年まで活躍されました。
東	下村 裕子	平成13年の入会以来、家事援助サービス、配布、町名表示板の取替業務等、多岐にわたる仕事に就かれ、また平成20年から4年間、地域委員として総会をはじめ地域のイベントごとに率先して参加され、特に地域の女性会員から信頼されていました。
西	亀谷 一成	平成23年の入会以来、主に学校安全管理員として高等学校・中学校・小学校とで就業され、その経験からリーダーシップを発揮され、業務を取りまとめてこられました。
西	中條 延子	平成22年の入会以来、主に家事援助サービスの就業で活躍され、平成27年頃からは地域班の協力員として議案書の配布作業にご尽力されました。また、平成27年から3年間は女性いきいき推進会議の一員として女性会員の確保等に取り組まれました。
南	川野 孝幸	平成22年の入会以来、学校安全管理員やエレベータ監視等業務で活躍され、特に安全管理員の就業では先生方や生徒達にも信頼されていました。また、人柄も良く同僚の会員からも頼られています。
南	森内 順祐	平成17年の入会以来、平成20年4月からは南ブロック植木剪定班のリーダーとして16年の長きにわたり活躍されるとともに、植木剪定職域担当理事を退任された後も、当センター植木剪定班の発展にご尽力されています。
北	北 賢一	平成25年から地域委員として4年、平成29年からは副ブロック長として約5年間ブロック長を補佐し、地域班活動はもとより、センターのイベントや地域のボランティア活動においても率先して地域委員をまとめてこられました。

事務局からのお知らせ

配分金支払明細書がスマートフォンやパソコンから確認できるようになりました
～ 会員クラウドサービスのご案内 ～

以前から『シルバーさかい』でご案内していますが、スマートフォンやパソコンから、会員クラウドサービスにログインしていただくことで、配分金明細が確認できるようになっています。また、随時センターからのお知らせの配信も予定していますので、スマートフォンやパソコンをお持ちの方は月に1回はログインしてくださいね。

ご注意！

1. 本サービスで表示・印刷できる 配分金明細書は請負業務で支払いを受けた明細です。派遣業務で支払いを受けた明細書は表示されません。大阪府シルバー人材センター協議会からのお知らせで確認してください
2. パスワードを忘れた方は、センターまで連絡してください



会員クラウド
サービス
スマートフォン
用QRコード

初期パスワード
は誕生日です
例：8月1日
→0801

熱中症予防について

1. 涼しい服装（通気性のよい生地、首回りが放熱しやすい服装）
2. バランスの良い食事、十分な睡眠の確保
3. 就業当日が30℃以上の場合は、
 - 作業時間の短縮（屋外作業の場合、午前中の就業など）
 - 水分・塩分の補給のための休息
 - 暑さを避けた場所での適切な休憩間隔の実施

地域委員紹介

ブロック名	役職	地域委員(順不動)
堺	ブロック長 倉橋 満徳 副ブロック長 海野 好雄	藤田 和生 阪口 淳子 藪 勇 上野 仍子 中原 富美子 西山 歌 重永 均 岸井 隆 飯山 松男 森 歳博
中	ブロック長 佐々井 信一 副ブロック長 田端 實	小田 保 杉田 宏司 森 昌幸 小西 修 新井 浩 楠本 憲男 嶋中 美佐男 荒牧 照代 日野 隆徳 金森 勝也 三浦 昇
東	ブロック長 長谷川 武士 副ブロック長 黒川 博	松井 又蔵 村田 茂樹 赤木 義治 野村 功 平澤 信治 小林 慶子 北野 考一 長濱 敏之 河野 昌夫 松本 晴生 亀谷 一成 後藤 光生 黒川 敏行 竹中 保邦 松井 透 岡崎 典生 中村 節男 西埜 榮
南	ブロック長 柳 博人 副ブロック長 中尾 孝	前田 良文 赤池 慶一郎 梅原 成公 築山 功 条 幹雄 西 勝司 近藤 卓一 大倉 長寿 山中 哲 丸山 利幸 真鍋 良介
北	ブロック長 大城 善行 副ブロック長 木村 利昭	北側 光昭 吉村 芳子 小河 明 溝口 義人 堀内 義一 畠山 武文 丸谷 英彦 増井 幸子 中村 英彦 杉原 禎子 中西 早規子 梶谷 弘 松井 洋 土居 正幸 引沼 進
美原	ブロック長 安形 好範 副ブロック長 岩本 幸子	

堺ブロック



中ブロック



東ブロック



西ブロック



南ブロック



北ブロック



美原ブロック



会員表彰
本年度は、7人の方が表彰されました。

新事業課長に聞く 令和6年4月から事業課長に就任した吉村佳明さんに5月31日(金) 編集部がインタビューしました。

☆会員が居心地良いと感じるセンターを目指して！

編集部: ご就任されて2カ月になりますが、当センターに対する抱負や希望について伺います。

吉 村: まずは会員を一人でも多く増やすことを模索しています。

3年前に女性会員が、そして昨年度は男性会員がさまざまなポーズで登場したポスターを作成し、当センターをPRしました。

また、今年の7月から入会説明会にパワーポイントを使い、ビジュアルでより理解しやすくするなどの工夫をしています。

さらに、近隣のシルバー人材センターで行われている事業を視察して当センターでの具現化なども検討しています。

編集部: 10年前は約6,000人の会員でした。900人近い会員減をどう思われますか？

吉 村: 現在、会員を引き寄せるイベントなどが少なく感じます。そのために“会員が居心地良い”と感じるセンターにするための工夫や、市内の42万世帯に配布される『広報さかい』に年2回は当センターをPRして認知度を高めるようにしています。



☆祖父から手渡された「募集パンフレット」

編集部: 当センターに入職された動機はどのようなものですか。

吉 村: 大学を卒業して神戸のホテルに就職しましたが、生まれ育った堺市に関わる仕事をしたいとの願望が捨てきれず、緊急入院した祖父から手渡された当センターの募集パンフレットを見て、“受けずに祖父が死んだら自分が後悔する”と思い応募したのが縁です

☆新事業を推進して新たな展開

編集部: 当センターではどのような仕事をご担当されましたか、お話しをお願いします。

吉 村: 平成元(1989)年に入職し、庶務以外はすべて経験しました。

特に駐輪場の委託業務が一番長く担当しましたが、学校園施設安全管理業務と同様に就業体制の対応に苦慮しました。





現在は6月11日(火)が3回目となる「編み物業務」(仮称)に力を入れています。

これは発注者の編み物講師から指導を受けて、会員が作ったマスコット人形を発注者が販売するもので、趣味と実益を兼ねたような新事業と位置付けています。

また、この仕事はノルマやリスクもなく個人の裁量でできるのが魅力で、当センターとしても積極的に推進していきたいと思っています。

☆多彩な趣味とスポーツ愛好家族

編集部: 普段の健康管理と趣味について伺います。

吉 村: ゴルフは毎週1回の練習と月1回のラウンドを楽しんでいます。中高生の時に卓球で体を鍛えましたが、この卓球が縁で結婚しました。

妻は地域のクラブチームに所属して卓球を続けています。また、子どもたちはソフトテニスをしています。

趣味は旅行やドライブのほか、ギターを弾いたり、カラオケ、食べ歩きなどです。

インタビューを終えて

社会人としてのスタートがホテルマンだった吉村課長。接客のベテランらしく、質問には終始ソフトに応じてくださいました。

公益社団法人になる前から当センターの活動に携わり、シルバー社会の変遷も熟知した新リーダーの活躍に期待が寄せられます。

吉村課長のプロフィール

吉村 佳明(よしむら よしあき)

生まれも育ちも堺市の59歳。結婚して尼崎市に住む。妻と子ども2人(2人とも独立)、孫1人、犬1匹

ニッター養成講座開催 趣味と実益を兼ねた新しいお仕事

6月11日(火)午後1時から、当センター東・美原分室にて、参加者11人で開かれました。

内容は、赤ちゃんが手で持って遊べるマスコット人形を、毛糸の手編みで作ることです。

講座では、材料が提供され、先生が丁寧に分かりやすく指導してくれます。

次号にてさらに詳しくお知らせする予定です。



風鈴まつり

蜂田神社では、2月の節分祭に「鈴占神事(すずうらないしんじ)」が行われています。

この古式占いは、毎年「12種類の占い鈴」を作成し、鈴音の良し悪しにより、その年の吉凶を占うので、“鈴の宮”とも呼ばれています。

主祭神は天児屋根命(あめのこやねのみこと)です。



【問い合わせ】

蜂田神社 風鈴まつり実行委員会

堺市中区八田寺町524 ☎ 072-271-1355

アクセス

泉北高速深井駅より南海バス「津久野駅前」行
「鈴の宮団地東口」下車、徒歩5分



Q & A コーナー

Q: クイズの当選者と掲載された投稿者に送られる記念品の発送の時期は？

A: クイズ当選者20人とその号に採用された投稿者にお渡しする記念品は次号が発行されるまでに必ずお届け致します

春季(147)号の記事で2カ所を訂正致します

- ① 中・南ブロック自転車安全運転講習会
「着用が義務化」→「着用が努力義務」
- ② 会員紹介カードの案内記事
左記の「会員紹介カード」→右記の「会員紹介カード」



東区民まつり

普及啓発活動



5月12日(日)堺市立初芝体育館・初芝野球場で開催された「第19回東区民まつり」に参加して、就業拡大をはじめ会員拡大など、当センター事業の普及啓発活動を行いました。

当日はあいにくの空模様でしたが、参加した約30人の会員は、焼草餅・おはぎ・さくら餅などの販売、また女性会員による手作り小物やバザーで集まった家庭用品の販売を行いました。クジ引きで景品を当てるなど親子連れを中心に大いに盛り上がりしました。

参加した会員による会場内でのパンフレットやティッシュの配布を行い、来場者とのふれあい・会話を通じて就業拡大、会員拡大などにつながるよう精一杯普及啓発活動に取り組みました。

東ブロック 長谷川 武士

同好会 史跡・野山を歩く会

いましるづか 今城塚古墳へ行く

お待ちかね。5月21日(火)高槻市にある「今城塚古墳」に行ってきました。JR摂津富田駅(京都線)に10時35分現地集合し、参加者は15人です。好天の中、女瀬川沿いにおしゃべりを楽しみながら11時半過ぎに古墳に到着しました。

この古墳は85,210㎡の前方後円墳で、531年に没した継体天皇(聖徳太子の曾祖父)の陵墓といわれています。なんと堀に囲まれているのは一部で、周りは草地の空堀です。古墳自体は笹と樹木に覆われていますが、自由に入れて散策できるのです。昼食は、木陰にシートを敷いて手作りのお弁当を食べながら自慢話で笑い声が途切れませんでした。日頃は会うことの少ない会員同士が気心の交流ができる良き一面を見ることができました。

昼過ぎには古墳に隣接している「今城塚古代歴史館」に入り、ボランティアガイドによる濃密な説明を受けて、数ある古墳のなかでも出土物の種類の多さや古代史、近隣でも有数の古墳であることを学びました。見学終了後、摂津富田駅に着いたのが14時半近くで、参加者の満足した笑顔を確認しながら駅前での解散となりました。加齢になればなるほど日常の穏やかな日々の暮らしの中に、少しのアクセントをつけてみませんか。「同好会」への呼びかけをいたします。

美原ブロック 原田 憲治



「男性にもおすすめです」 サケのバラ寿司

作り方

- ①ご飯を少し固めに炊きはじめ、その間に具の準備をする
- ②米酢、穀物酢を使う場合は、砂糖、塩を混ぜておく
- ③サケは焦げ目がつかないように焼き、皮と骨を取り除きほぐす
- ④キュウリをスライサーでスライスし少し塩を振る
- ⑤玉子はしっかりとき、フライパンで中、小火で、お箸4本ぐらい使い炒り玉子をつくる
- ⑥ご飯が炊きあがったら、すし桶(ボールでもOK)に入れ、酢をまんべんなく混ぜ、ほぐしたサケと、煎り胡麻も混ぜる
- ⑦ご飯が冷めたら、流水で塩分を流したキュウリをしっかりとしぼり水分を切り、ご飯に混ぜる
- ⑧皿にバラ寿司を盛り付け、炒り玉子を散らし、あれば海苔、紅シヨウガもトッピングする

材 料

米	2合
酢(米酢、穀物酢)	大さじ3
砂糖(好みで)	大さじ3
塩	小さじ1
すし酢の場合	大さじ4
簡単酢の場合	大さじ6
甘口塩サケ	1切れ
キュウリ	1本
煎りゴマ	大さじ2
玉子	3個
あれば、もみ海苔、紅ショウガ	



夏は暑さで食欲も落ちますが、
お酢のサッパリ味で食欲増進で
きたらいいですね

令和6年 福泉分室懇親会

福泉分室の周りの桜が満開となり、去る4月6日(土)快晴の中、コロナウイルス感染症で延び延びになっていましたが、5年ぶりに、福泉分室のOBの方も含め総勢14人参加のもと、花見と楽しいマジックなどで会場を盛り上げ、日頃の仕事を忘れて楽しい春の一日を満喫致しました。

また来年の開催を約束して準備していただいた皆さんと後片付けをして終わりました。当日の写真を添付しました。

ところで、私は、現在堺市シルバー人材センターにお世話になっていますが、現役のころは(株)クボタ堺製造所で働いておりました。

平成15年に退職しOB会（久友会 会員数約900人）に入会していますが、久友会より『堺久友会だより』が2カ月に一回配布されてきます。

今回、この中に私の「定年退職後の主な活動趣味あれこれ」の欄にシルバー人材センターでの仕事の内容と新規入会の募集を記載させていただいていますのでご紹介致しました。

中ブロック 田中 弘治



『堺久友会だより』より抜粋



私の作品



「ツツジ」浅香山緑道公園
南ブロック 藤本 幸男



「木下サーカス」水彩
北ブロック 南 英子

※短歌・俳句・川柳の投稿締切は8月16日です。

— 山 柳 —
持ち前の 特技活かして シルバー達

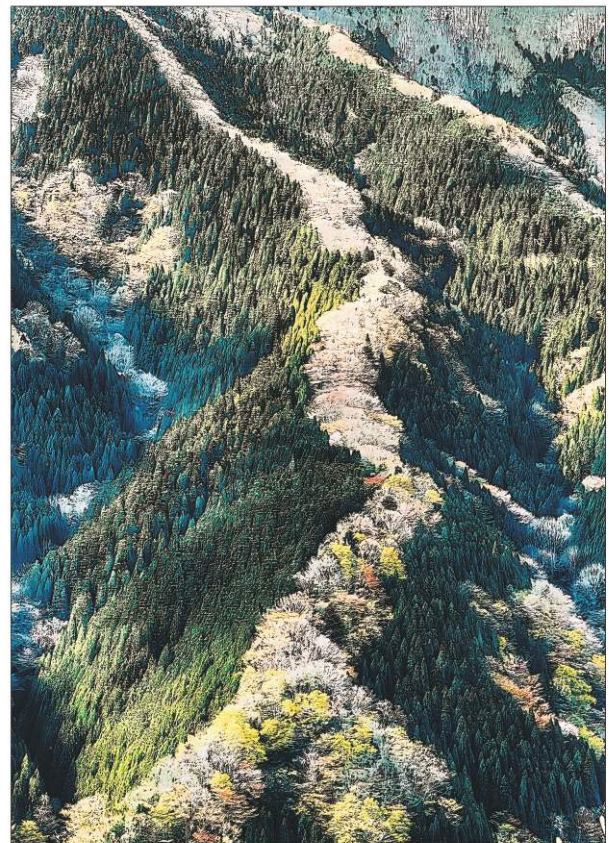
北ブロック 金谷 勝

— 俳 句 —
風清し 往く遊歩道 ツツジ咲き

南ブロック 倉良 支

— 短 歌 —
招かれし 吹奏楽を 楽しみて
孫の姿に 嬉しくもあり

東ブロック 下村 裕子



「峰を分ける遅い春」
西ブロック セノオ ノリカズ

会員になりたい方を紹介してください！

当センターでは、会員紹介に関する報奨制度を設けています。

お知り合いの方やご近所の方に、ぜひ当センターへの入会をお勧めしてください。右記の「会員紹介カード」にあなたの会員番号と氏名を記入し、入会したい方にお渡しください。

受け取った方が、入会説明会か入会研修会に持参の上、入会された場合、事務局より粗品をお送りしています。

切り取り線

会員紹介カード

会員 No. _____

氏 名 _____

頭の体操

次の第1～5問の答えを解答例からお答えください。問題はすべて今号(第148号)から出題しています。
答えは第1問=Dのように解答例のアルファベットでお答えください。

第1問 今号の表紙の風鈴まつりが行われる神社はどこでしょうか？

解答例 A 野々宮神社 B 春日神社 C 蜂田神社

第2問 令和6年度の定時総会が開かれたのは6月の何日でしょうか？

解答例 A 4日 B 14日 C 24日

第3問 吉村佳明事業課長が中高生のころ続けていたスポーツは何だったでしょうか？

解答例 A バスケットボール B 野球 C 卓球

第4問 史跡・野山を歩く会は、5月21日にどこへ行ったでしょうか？

解答例 A 今城塚古墳 B 仁徳天皇陵古墳 C 黒姫山古墳

第5問 さけのバラ寿司作りに用意した米の分量は何合でしょうか？

解答例 A 1合 B 2合 C 3合

締め切りは8月16日(金)必着

はがきに解答、会員番号、氏名、郵便番号、住所、電話番号を明記の上、『シルバーさかい』編集部会(本部内)まで。正解者多数の場合、抽選で20人に記念品をお送りします。

前号の正解

第1問 = B 第2問 = A
第3問 = C 第4問 = B
第5問 = A

応募総数98通、正解者95通、抽選の結果、
当選者20人に記念品をお送りしました。

原稿募集

書、写真、絵画、短歌、俳句、川柳、私の健康法、就業先での出来事、体験談、感想文など(400字程度)を『シルバーさかい』編集部会(本部内)までお寄せください。

採用された投稿者には記念品をお送りします。なお原稿の返却は致しませんのでご了承ください。

編集後記

令和6年度の定時総会も終わり新年度がスタートしました。今回選任された新役員に5人が新理事として着任されました。

“組織は生き物と同じ”ということを知ることがあります。「すべての組織は構成した人のありようで変化する！」ということなのでしょう。

新体制による当センターの活動が楽しみです。

そして、本部事務局では4月に吉村佳明さんが事業課長に就任されました。インタビューの内容は今号に掲載しましたが、当センターに彼が入職した動機が印象的でした。

ご両親が共働きでご祖父母に見守られて育った吉村さん。当センターを選んだのは“後悔をしないため”だったと話されました。ご祖父の指示に従い選んだ生き方に「選択と“縁”の人生ドラマ」を想像します。

さて、当センターの会員数は現在5,083人です。入会の動機は多種多様と思いますが、吉村さんと同じようにドラマチックな背景をお持ちの方もいらっしゃるかもしれませんね！

サラリーマンだった私は、退職後の社会参加を考えて当センターに入会しました。これも“ご縁”と受け止めて精進したいと思っています。

(高岡 正和)

